

お知らせ

長良川河口堰でゲート全開操作を終了しました

1. 概要 長良川河口堰では、前線の影響による洪水を安全に流下させるために、ゲートを全開にしていたのですが、長良川の堰地点の流量が全開操作実施の基準流量毎秒800立方メートルを下回ったことから、塩水遡上を防止するため、21日19時39分に全開操作を終了し、オーバーフロー操作に切り換えました。

オーバーフロー操作中の長良川河口堰（下流側より撮影）
（4月22日9時撮影）



2. 状況 流域平均累計雨量 : 85 mm (4月19日11時から21日6時まで)
堰最大流入量 : 毎秒約1,060立方メートル (21日7時10分)
全開操作開始時刻 : 21日 1時23分
全開操作終了時刻 : 21日19時39分
全開操作継続時間 : 18時間16分

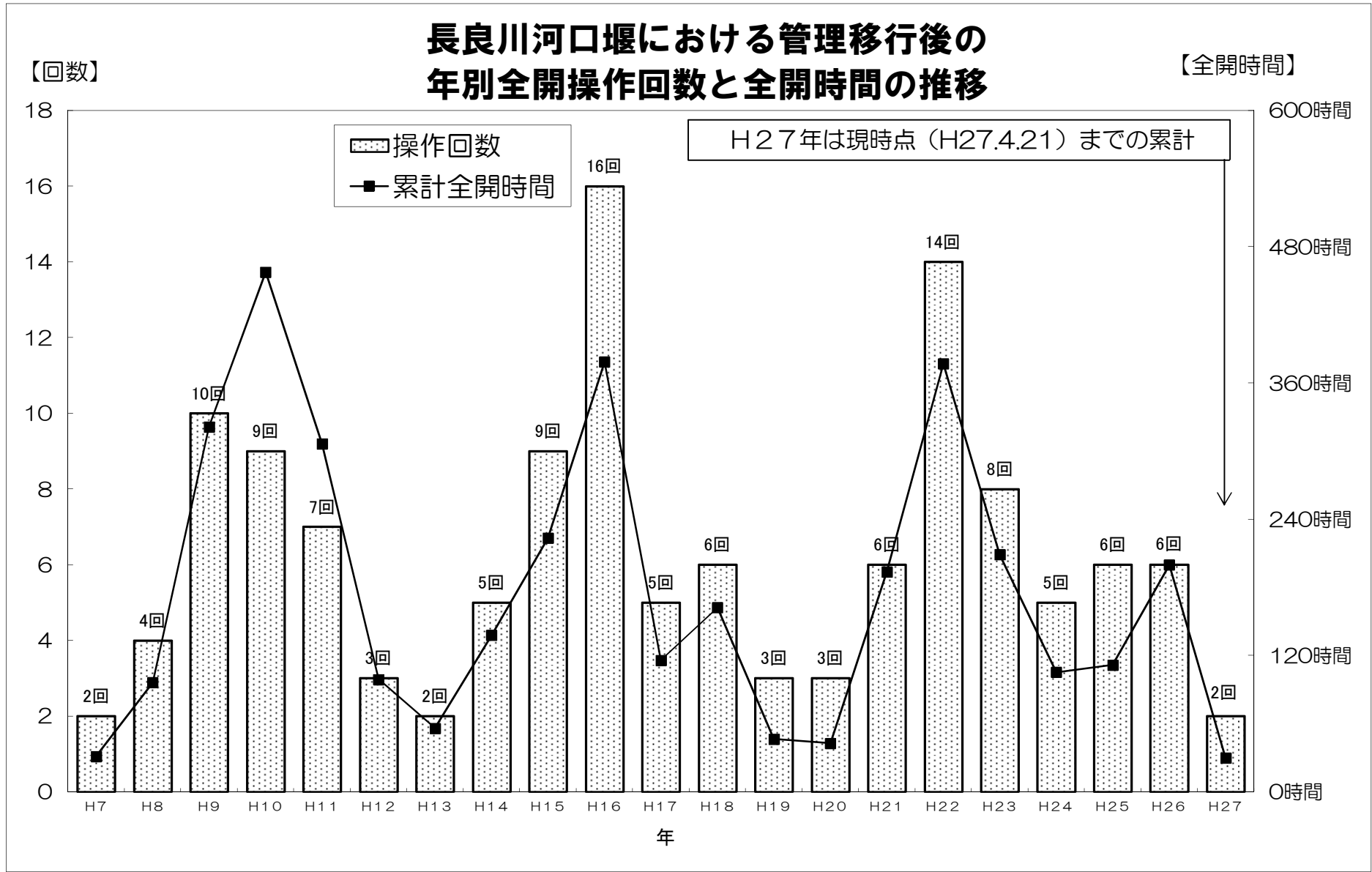
なお、今回の全開操作は、平成7年7月の河口堰運用開始以降131回目となります。また、運用開始以降最大の出水は、平成16年10月台風23号による洪水であり忠節地点毎秒7,667立方メートルの流量を観測しています(国土交通省水文水質データベースより)。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ(三重県)、桑名記者クラブに同時配布します。
4. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所
管理課長 花田(はなだ) 電話0594-42-5012(代)

長良川河口堰のホームページで、ゲート操作等管理状況がご覧になれます。

<http://www.water.go.jp/chubu/nagara/index.html>





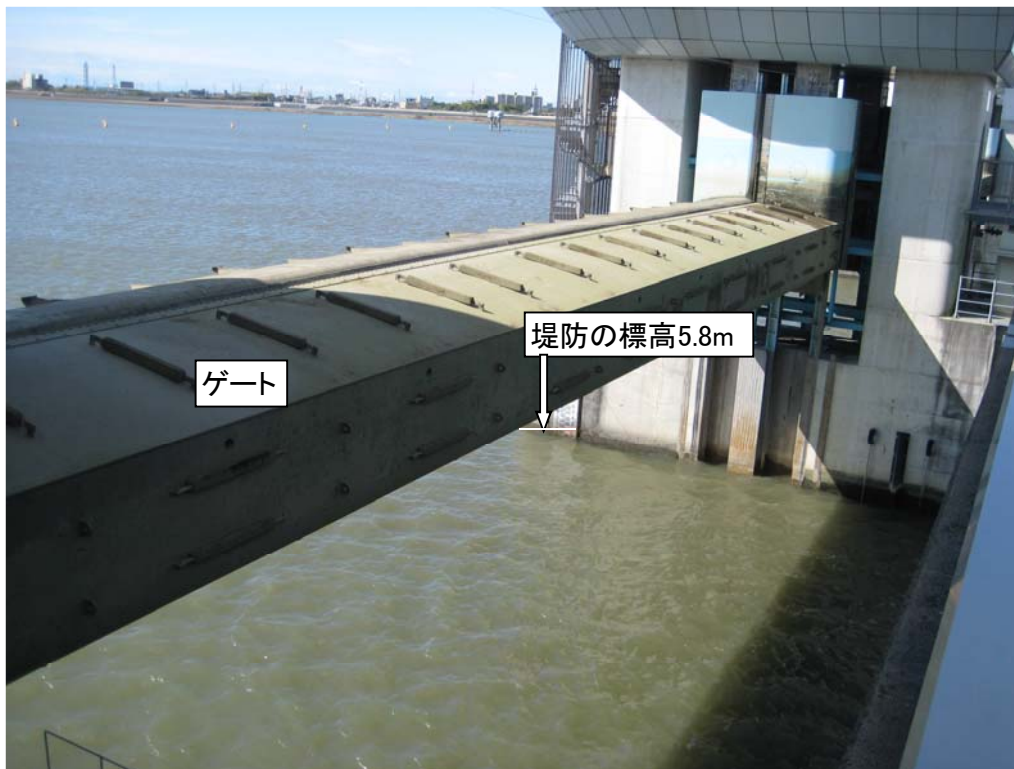
※現時点(H27.4.21)までの操作回数:131回

※累計全開時間:3699時間 00分



ゲート全開操作時の長良川河口堰(堰下流側)

4月21日9時撮影



ゲート全開操作時の長良川河口堰(堤防より高い位置にゲートを引き上げ)

4月21日9時撮影



ゲート全開操作終了後の長良川河口堰(オーバーフロー操作に切り替え)
4月22日7時撮影



ゲート全開操作終了後の長良川河口堰(オーバーフロー操作に切り替え)
4月22日7時撮影